

UCHIKOCHI

vol.60

Uchide no Koduchi

元気企業！紹介

確かな技術で
挑み続けるものづくり

特集1 元気企業！紹介

山科精器(株)	P 2
ニッタモールド(株)	P 4
(株)マスイ	P 6

特集2 成果事例！紹介

しが新事業応援ファンド	P 8
ものづくり経営改善センター	P10

プラザのお知らせ

インフォメーション	P12
トピックス	P17
イベント・セミナー案内	P18



公益財団法人

滋賀県産業支援プラザ

元気企業！ 紹介



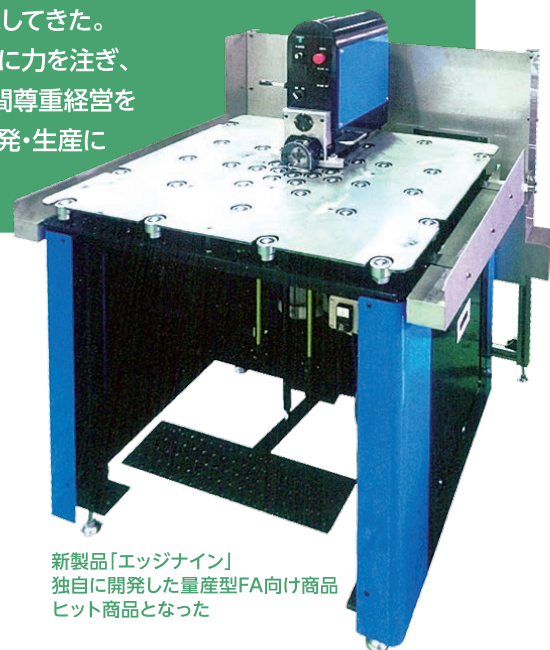
パイオニア精神で 「オンリーワン」を創造

山科精器株式会社 (yasec)

代表取締役社長 おおくさ よういちろう 大日 陽一郎 さん

山科精器株式会社は1939年、マイクロメーターを製造する「山科精器研究所」として、京都市山科区で創業。独自の技術でFA化に貢献する各種専用工作機械、船舶用や発電プラント向けの熱交換器、産業機械・船舶機関向潤滑機器などの製造および販売を続け、大きな実績を残してきた。

一方、公的資金を活用しながら研究開発に力を注ぎ、医療分野にも参入し、技術尊重経営・人間尊重経営を経営理念に掲げ、オンリーワン製品の開発・生産に力を入れている。



新製品「エッジナイン」
独自に開発した量産型FA向け商品
ヒット商品となった

難しい機械開発も、 チャレンジ精神で克服

— 事業内容を教えてください

創業以来、当社が力を注いできたのは船舶向けの注油器や熱交換器、自動車や船舶向けの工作機械などの開発や生産…つまり、日本が世界に誇る造船や自動車産業の「縁の下」の力持ちをさせていただいてきたという自負があります。

当社が得意とするのは大手メーカーが造る汎用機ではなく、特殊な製品加工に特化した専用機です。毎回新しいものを作るため、課題も多いわけ

です。スピードや精度など、相手の要求基準を満たさなければ、開発に余分な時間がかかってしまいますので、ある程度リスクは覚悟しておかなければなりません。それゆえ、この分野から撤退する企業も少なくありませんが、当社は技術力とパイオニア精神で解決してきました。

公的資金を活用して 次々と新製品を開発

— 医療分野にも新たに 進出されてきましたね

創業以来の事業がしっかりしているからといって、新しい分野に挑んでいかなければ明日はないと思っています。

2004年から、工作機械の製作で培った細かな加工技術やメカトロニクスの技術を医療分野に応用して医療機器の製造分野に参入しました。

すぐには成果が出ないMEMS (微小電気機械システム)

に当社が挑戦している姿を産業支援プラザさんに認めてもらい、都市エリア産学官連携促進事業に参画させていただいたのがきっかけです。

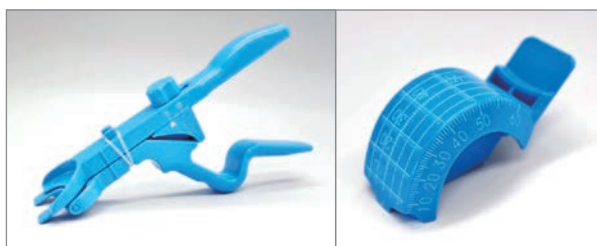
それ以後、色々なプロジェクトに参加させていただき、開腹手術用の「ヤセック吸引嘴管」^{きゅういんしかん}「サクシオンボール・コアギュレーター」「内視鏡手術用のエンドシャワー」などの実績を積み上げてきました。特に、「エンドシャワー」は2013年に「第5回ものづくり日本大賞特別賞」を受賞するなど高い評価を受け、異分野企業の参入成功事例として山科精器の知名度も上がりました。

さらに、2014年から2017年に「国民病『顎関節症』^{かくかんせつしょう}」の治療に最適な革新的



本社工場の内部

山科精器株式会社 (yasec)



サポイン事業で開発した開口訓練器(左)と開口度測定器(右)

次世代型開口訓練システムの開発」に取り組み、国の「戦略的基盤技術高度化支援事業(※サポイン事業)」に採択されました。これは、顎関節症の治療に用いる訓練器具と、その効果を確認するための測定器具の開発です。

医療機器の研究開発には時間も費用もかかりますが、これからも補助金を活用して新たな製品の開発に取り組んでいきます。

— 生産性アップのために開発されたモノもありましたね

近年開発してヒットとなった製品に、造船所が鋼材の角の部分进行削る「卓上R面取り機」があります。これは造船の手作業を機械化したもので、2011年の販売開始から国内の造船所や関連会社に100台以上売れました。

さらに、誰でも簡単に「面取り」や「バリ取り」が出来る新製品「エッジナイフ」を開発しました。これは造船だけでなく機械、電機等、幅広い分野で作業効率の大幅改善に繋がるもので、大きな反響がありました。この開発には「滋賀県異分野・異業種連携イノベーション創出支援事業補助金」を受

けることができました。

これから、さらにお客さまのFA(ファクトリーオートメーション)化に貢献する各種工作機械の開発に力を入れていきたいと考えています。

滋賀県で事業を営むようになってから既に50年になりますが、県内企業との繋がりが多いたとは言えません。FAを通して、県内企業との連携をもっと深めていければと願っています。



蒸気を水に戻す「復水器」
こうした巨大な製品も珍しくない

— 今後の目標は何でしょう

私は昨年、社長に就任させて頂いたばかりの若輩者ですが、これから新たに起業する意気込みで新製品の開発、会社運営、社会貢献に取り組んでいきたいと思っています。

また、当社は今年で創業78年を迎えましたので、「yasec(ヤセック)」を世界ブランドにするという夢に向かって、実りある創業100周年を新たな目標にしていきたいと考えています。



現場の社員とのコミュニケーションを大切にしている

Data



山科精器株式会社 (yasec)

- ▶代表者/
代表取締役社長 大日 陽一郎
- ▶従業員数/ 133名
- ▶住所/
〒520-3001
滋賀県栗東市東坂525
- ▶創業/ 1939年
- ▶業務内容/
FA化に貢献する各種工作機械、
船舶用並びに
発電プラント向けの熱交換器、
産業機械・船舶機関向け潤滑機器
および医療機器の製造販売
- ▶TEL / 077-558-2311
- ▶URL / <http://www.yasec.co.jp>

※サポイン事業

戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)は、デザイン開発、精密加工等の特定ものづくり基盤技術12分野の向上につながる研究開発、試作等の取組みを、国が支援する制度です。滋賀県産業支援プラザでは、本事業に挑戦する企業等のプロジェクト構築から公募申請、および事業管理までの支援を一貫して行っています。

問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ
連携推進部 ものづくり支援課
担当/熱田・草間

☎ 077-511-1414

☎ 077-511-1418

✉ shin@shigaplaza.or.jp

元気企業！紹介



金型の微細加工技術で 医療分野に貢献

ニッタモールド株式会社

取締役社長 もろ たくみ 茂呂 拓実 さん

ニッタモールド(株)は、プラスチック製品の「金型設計」「射出成形」「組立」などを一貫してこなし、他事業体と連携しながら製品開発を行うなど、活躍がめざましい。現会長の茂呂孝男さんが27年前に会社をおこし、雑貨品から始めてOA機器部品、自動車部品などのプラスチック製品を開発・生産してきた。

特に、近年は産学官の「医療開発プロジェクト」に参加し、100分の2mmの精度が求められる「検査用試薬のカートリッジ」の試作に成功するなど高度な技術を誇る。今では医療関係のプラスチック製品が年間総売り上げの6割を占めているという。

世の中の役に立つ 企業であり続けたい

— 設立の経緯を教えてください

会長の茂呂 孝男もろ たかおが長年、医療機器メーカーで金型設計に携わって来ましたが、今から27年前(当時42歳)に起業してみたいと言う気持ちに駆り立てられ、独立しました。

退職金で製図用道具のドラフターを1台購入し、自宅横の倉庫でフィギュアなどの雑貨の金型を設計する仕事からスタートしました。1年後には産業支援プラザさんのお世話で思い切って工場を建て、プラスチックの射出成形機械を導入しました。

— 色々、ご苦労があったと思いますが…

私は次男で、現在、タイニッタモールド(Nitta M&T)のCEOと日本本社の社長(COO)を兼務していますが、今日に至るまでの苦労話は、会長と長男の常務から聞いています。

一番のピンチは、25年前に会長が

大病を患い、余命3ヶ月と言われたことでした。長男は大学を中退し、片腕となって会社を支えました。私も学生でしたが、時間をつくり手助けをしました。

会長の立てた10年計画を達成すべく、家族みんなでガムシャラにがんばっていたら、仕事も徐々になるようになり、不思議なことに会長の病氣もすっかり影を潜めてしまいました。

その頃、会長は友人から勧められた「近江商人の三方良し」の本を読んでいたと感動し、それ以来、「相手よし、自分よし、世間よし…三方の役に立てば結果はでる」を当社の商売のコンセプトとして、私たちも何かにつけて今でも指導を受けています。

そして、この本の教えが新しいことへのチャレンジに駆り立てたようで、病を患ったこともあり、医療分野に貢献する仕事に取り組みました。

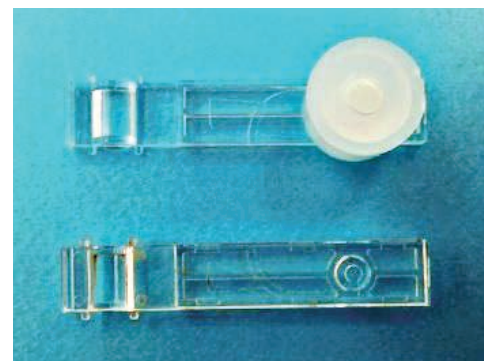
力を入れたのは「医療関係の用具の生産」ですが、今では事業の柱に育ち、様々な医療機関で使っています。

医療用器具の 部品開発に成功！

— 産学官の 医療開発プロジェクトについて お話しいただけますか？

2013年から3年間、産業支援プラザの「産学官連携によるプロジェクト構築支援」によって医療用器具の開発に関わるようになり、「※しが医工連携ものづくりネットワーク」に参加しました。

具体的には医療機器大手や大学などと連携し、「血液一滴で高度な健康診断が出来るデスクトップ型の血液



※しが医工連携ものづくりネットワークの産学官連携によるプロジェクトで開発した試薬カートリッジの試作
100分の2mmの微細加工が施されている

ニッタモールド株式会社

分析装置」の開発に取り組みました。

多くの健康項目の分析が一滴の血液で、素早く、安く出来る「コンパクトな装置」は国内ではもちろん、アジアでは特に需要があります。

当社の受け持ちは「検査用のプラスチック試薬カートリッジの開発」でしたが、血液が流れる血流路は100分の2mmの細さという難しいもので、その金型製作は高度な微細加工技術を必要とするものでした。

しかし、常務(長男)は、話を聞いた瞬間「おもしろい!挑戦してみよう!」と切り出し、1カ月後には試作品を作り上げてしまいました。

好奇心旺盛な性格は父親譲りで、今でも医療メーカーの医療器具の開発に取り組んでいまして、昨年はカテーテル部品で通算14種類のお手伝いをさせていただきました。



本社工場のLSR成型機
液状素材を熱硬化させて成型する

ピンチをチャンスに・・・

— タイにも進出されているとか?

7年前に「NITTA M&T」という名前でタイに進出しました。

これも産業支援プラザさんに相談に乗っていただき、1年目から順調に操業できました。

ところが翌年、タイで大洪水が発生して多くの工場が浸水被害に見舞われました。幸い、当社には被害がありませんでしたので、少しでもお取引のある会社の力になりたいと考え、工場の一部を提供して使ってもらいました。

こうしたことが契機となり、周囲の

方々とお付き合いが増え、タイでの射出成形機が2台から40台に増えて、今では家電製品部品、OA機器の部品、自動車部品など、幅広く生産しています。

タイ人を中心に150人の社員を指導していますので、会長は1年のうち半年はタイでの生活ですが、私は常駐しており、仕事の報告や指示はskypeやLINEで行っています。

最近では会長には、問題が起らないように現場の巡回をお願いしています。



タイの成型工場を巡回する茂呂会長

従業員全員が人格を磨き、信頼される人間に!

— これからの目標は?

医療用具の金型製作と、製品成形の実績を活かし、50%は従来の金型製作と成形加工でお客様に貢献し、そして50%はメディカル部品を医療機器メーカー様と共同開発する『研究開発型ベンチャー企業』としてやっていきたいと思っています。

また、「納品業者の皆さん」や「内職さん」をはじめ、会社を支えてくださっている方々に感謝しつつ、社員全員が人格を磨き、信頼される人間に成長していくことを目指しています。

甲賀市は「くすりのまち」と呼ばれ、薬品や医療部品の工場が多いことで知られていますが、この町で仕事をさせていただいていることに感謝し、お客様とともに知恵を出しながら世の中のお役に立てるよう、精進していきたいと願っています。

Data



ニッタモールド株式会社

▶代表者/

取締役社長 茂呂 拓実

▶従業員数/ 55名

▶住所/

〒520-3306

滋賀県甲賀市甲南町柑子2002-19

▶創業/ 1990年

▶業務内容/

プラスチックの射出成形、金型加工、
金型設計、製品設計

▶TEL / 0748-86-8615

▶URL /

<http://www.nittamold.com/index.php>

※しが医工連携 ものづくりネットワーク

医療機器開発に係るニーズとシーズのマッチングや公的資金の獲得、法的規制、治験、マーケティングなどのあらゆる相談に対して、コーディネータが医療機関、公的機関等と連携しながら対応し、事業化を支援します。

医療機器開発に役立つ講演会やセミナー、医療機器の展示会への共同出展、各種補助金等の最新情報のメルマガ配信、産学官連携によるプロジェクト構築などを行っています。

現在の会員機関数は206で、入会は無料です。

問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ
連携推進部 医工連携課
担当/上田・中島

☎ 077-511-1414

☎ 077-511-1418

✉ swf@shigaplaza.or.jp

元気企業！紹介

あらゆる金属製品作りにチャレンジ



株式会社マスイ

会長 ますい まさみつ 増井 昌光 さん(写真左)

代表取締役社長 ますい なおき 増井 直樹 さん(写真右)

精密板金、レーザー加工、特殊金属加工を主に、さまざまな金属製品を生産する株式会社マスイ。2009年のリーマンショックでの存続の危機で「町工場からの脱皮」を決意。従業員を増やし、営業に奔走して新しい取引先の数を大幅に増やした。これまで培われた技術を基に、地球にやさしい環境装置の開発や、車両関係、航空関係の製品にも取り組んでいる。代表取締役社長・増井直樹さんは4月に就任したばかり。「チャレンジ精神で、あらゆる金属製品を作っていきたい」とさらなる飛躍を目指している。

リーマンショックを機に町工場から脱皮

—— 沿革と事業内容を教えてください

1976年、現会長・増井昌光が「増井製作所」として板金・溶接の仕事を始めました。創業当時は2、3人が働く小さな町工場で、機械を揃えるのも大変でした。

現在は、3つの工場で業務を分け、本社工場で小物や部品の加工、湖東工場で溶接、愛東工場で大物の組み立てをしています。製品作りには工作機械が不可欠ですが、機械でできることは限られています。当社の強みは鉄・アルミニウム・ステンレスを高い精度と品質で溶接できる熟練技能者をたく



小物や部品を加工する本社工場

さん育てていること。高度な技能を駆使して、既製品ではなくお客様のご要望に応じたオーダーメイドのものを部品から大物まで製作しています。

—— 守りから攻めに転換されたそうです

2009年のリーマンショックでは仕事が激減して危機的な状況になり、20人以上いた従業員の方も17人まで減りました。なんとか立て直さねばと懸命にがんばりましたが、これまでの延長線上でやってはだめだと思ふようになりました。そこで、思い切って発想を転換し、従業員を増やして新しい風を取り入れることで会社が変わるのでは…と考え、そのような思いで徐々に社員を増やしながら、私自身も含め、全社員の意識改革に必死に取り組みました。

しかし、それまでの仕事のやり方を頑として変えようとしなない古参の方もおり、なかなか成果が出ず苦しい日々が続きました。それでもあきらめず、思い切った改善や提案を次々と行っていくうちに、少しずつ変化が出始めました。

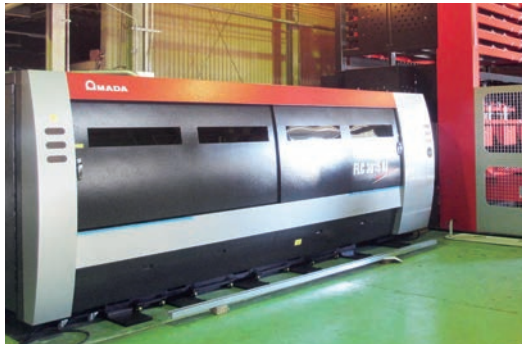


高度な溶接技能者を計画的に育成している

以前は社内で決めたことが実行されず、できない理由を聞かされることが多かったのですが、今では決めたことは必ずやる、というように各自の意識が変わり、組織的な動きになりつつあります。

営業力の強化にも力を入れました。当時は技術的にも不安定で、限られた仕事しかできませんでしたが、それまでなかった営業部門を立ち上げ、私(現社長)が中心になって営業に飛び回りました。幼いころは人と話すことが苦手でしたが…。(笑)「ワンチャンスを大事に」—その思いを現場から営業にいたるまで理念として掲げ、寸暇を惜しん

株式会社マスイ



高性能の板金切断機で歪みを抑えた加工を行う

でお客様のところに出向きました。10年以上の現場の経験を活かし、お客様に製品に関してのご提案なども積極的にしながら次第に信用をいただくうちに、おかげさまで今では当時の数倍のお客様と繋がりがもてるようになり、従業員の数も3倍近くに増えました。産業支援プラザさんの※販路開拓・マッチング支援のイベントにも何度か参加させていただき、取引先の開拓に活用させていただいております。セミナーに参加して他社のお話を伺うことは貴重な機会であり、足を運ぶ度に新しい情報が得られると思います。

環境装置や車両、航空関係の製品で社会貢献を

— 環境問題にも取り組まれているそうですね

環境装置の開発に取り組み、2001年に地球にやさしい環境装置として「小型高速炭化装置」を発売しました。ダイオキシン等の有害物質を発生することなく廃棄物を炭化することで85から95%減容し、環境への負荷を少なくする機器です。同年の滋賀県発明くふう展で知事奨励賞をいただきました。食品関係、医療関係、研究所などで幅広く使われております。

また、ここ10年、車両関係の仕事や航空関係の仕事も徐々に増えました。車両関係はアルミ素材が多く、キズが付きやすく、当初は不良品ばかりで何

度も作り直しましたが、失敗を重ねながら少しずつ技術を向上させ、今では求められるものを納品できるようになりました。

非常に高い品質が求められますが、このような公共物のものづくりで社会貢献していることで社員たちも士気があがっていると思います。

ものづくりの使命は自社で満足することではなく、お客様に満足していただくことです。そのためにも常に技術を向上させ、期待以上のものを作りあげていきたいと考えています。

— 今後の目標を教えてください

今まで作ったことのない金属製品にも挑戦したいです。町中を歩くと作りたいものが次々と目に入ります。駅のホームや構内で金属製の装置などを見ると、どんな作りになっていて材料はどれだけ必要か…とつい、頭の中で考えてしまいます。先日飛行機のジェットエンジンの外周の金属部分を見て、あんな大きな物も将来、携われたらと思いました。今より数段上の技術が必要ですが、どんなものでも任せただけの企業になるよう技術を磨いていきたいです。

新しい課題に取り組むときは、具体的に何をすべきか社員と話し合い、目標に向かって一歩ずつ進めています。年の始めに、1年間のミーティングの予定をすべてカレンダーに書き込みました。あとは行動あるのみ。チャレンジ精神を大切に、従業員一同ひとつの目標に向かって新たな分野に挑戦していきます。

一年の計は元旦にあり

何を誰がいつ
検討するのかを
年頭にカレンダーに
書き込んでいる



Data



株式会社マスイ

- ▶代表者／
代表取締役社長 増井 直樹
- ▶従業員数／45人
- ▶住所／
〒527-0056
滋賀県東近江市御園町405-2
- ▶創業／1976年
- ▶業務内容／
板金、精密板金、特殊金属加工、
レーザー加工
- ▶TEL／0748-23-4030
- ▶URL／
<http://www.kk-masui.co.jp>

※販路開拓・マッチング支援

製造業を対象に、仕事を「受注したい」企業と「発注したい」企業を登録し、企業相互の取引のあっせんを行います。また、発注希望企業と受注希望企業が一堂に会し、新規取引先の拡大を目指したビジネスマッチング(商談会)を開催するとともに、販路開拓支援員等による県内外の受発注機会の拡大に取り組んでいます。

問い合わせ先

(公財)滋賀県産業支援プラザ
経営支援部 販路開拓課
担当/植村・船越

☎ 077-511-1413

☎ 077-511-1418

✉ hanro@shigaplaza.or.jp

「しが新事業応援ファンド助成金交付事業」が平成30年1月の募集を最後に終了します。助成金を活用して新たな事業を開拓した成功事例から、その一部をご紹介します。

しが新事業応援ファンド助成金とは？

滋賀県の地域資源の活用と地域経済の活性化を目指し、助成金交付事業を実施しています。新商品・新サービスの開発にぜひ、ご活用ください！

滋賀県の特色ある地域資源を利用して、

新たな商品・サービスの研究や開発試作に取り組む事業者などに対し、**最大300万円/年**を助成します。

さらに、上記開発事業を終了した事業者に限定して、**販路開拓**に取り組む場合、**上限200万円**を助成します。

成果事例

地域資源「びわ湖材」を活用した癒しの空間ビオトープ開発事業

株式会社 植空 フネもく 〒520-1535 高島市新旭町熊野本984-2 TEL 0740-25-3046

1、植空の沿革

植空は江戸時代末期に植木屋の空兵衛が創業した老舗中の老舗。その後、造園業から土木工事・下水道工事へと発展させ、1985年に法人化。高島の観光名所になっているメタセコイア並木も約40年前に植空が施工しました。

エクステリア、造園、樹木管理、公共工事などを行っていた植空に転機が訪れたのは2000年の建設不況。この年に淡路花博があり、ガーデニングブームが押し寄せました。当時、花業界の大手企業とタイアップしてテーブルタイプのビオトープを作製し、(株)LIXIL(当時は東洋エクステリア)の大阪ショールームに置いたところ、これが(株)ジャクエツの目に留まり、癒しの空間作り事業が拡大していくきっかけとなりました。



インフォメーションビオトープ



屋内ビオトープ「癒しの森」

2、癒しの空間作り事業

(株)ジャクエツは福井県敦賀市に本社を置く保育園・幼稚園向け教材を販売する会社で、国内シェアトップクラス。その(株)ジャクエツの販売網を活用して、自社開発した屋内ビオトープ「めだかの学校」を全国展開し、今や北海道から沖縄まで、日本全国に納入しています。開発商品は、屋外で使うユニットビオトープや、更に大きな現場施工ビオトープに発展しています。

現在では、造園業のノウハウを活用した総合園庭整備工事まで請負っており、(株)ジャクエツと共に最先端の園庭整備を提案・施工しています。安全を最優先とする保育園・幼稚園の園庭整備に特化し、日本一の施工実績を誇っています。

3、新規市場を創造

屋内ビオトープを開発した段階では、保育園・幼稚園への販路は想定外でしたが、それにもかかわらず、わずか数十万円の屋内ビオトープ



飛躍のきっかけとなったテーブル型ビオトープ

がきっかけとなって、今では数千万円規模の園庭整備事業につながっています。

これをビジネスモデルとして、これまで培ってきた開発力・施工体制・全国ネットワークを活用し、新たな業界で新市場を創造したいと上田社長は意気込みます。ホテル・レストラン業界、インテリア・家具業界、エコ・環境業界など、多種多様な分野で市場ニーズを探り、試作品を各種展示会に出展して改良を重ね、新市場を創造する計画です。

ファンド助成金事業にはこれまでなかったビオトープというジャンルが、今後、どのような分野に受け入れられ進化していくのか、楽しみは尽きません。



株式会社植空の上田社長

「お客様のニーズを聞くのではなく、自らがいろんな提案を行い、多種多様な業界に打って出ます」

対象となる
事業

- 1 新商品・新サービスの開発事業
(期間中は売れない)
- 2 新商品・新サービスの販路開拓事業
(期間中に売れる)
- 3 上記対象事業に取り組む事業者の支援事業
知事が認める支援機関が取り組む事業が対象です。

成果事例

地域資源「ビワパール」を活用した アクセサリーおよび雑貨の新商品開発事業

神保真珠商店 〒520-0043 大津市中央3-4-28 1階 TEL 077-523-1254



今回開発した新商品

1、びわ湖真珠の特徴

びわ湖真珠は、長さ20cm程度の池蝶貝(アコヤ貝は10cm程度)に、出来上がりをイメージしながら貝の細胞を入れて真珠を成長させます。有名なアコヤ真珠が、球状の核の周囲に真珠層を成長させるのとは対照的です。そのため、アコヤ真珠と比較して、いろいろな形の真珠を形成でき、形のユニークさが特徴であるとともに、真珠層が厚く耐久性に優れています。



池蝶貝

2、店舗オープンに向けた思い

店主の伊吹さんは、長年、店舗を持たずにびわ湖真珠の営業を行ってききましたが、娘の杉山さんに強く背中を押され、3年前、県庁前に店舗を構えました。

杉山さんが、西武デパートや日本橋の高島屋で展示販売会を行っていた時に、

「びわ湖で真珠が採れるの?」、「採れることは知っていたけど、今でも採れるの?」、「どこで売っているの?」といった質問を多く受けたことから、びわ湖真珠の需要を確信。びわ湖真珠を多くの人に知ってもらい、身に着けてもらうために店舗を構える決意をしました。

3、新商品のコンセプト

「きず」や「くすみ」により商品化が難しかった真珠を活用して、若い人達に興味を持ってもらえるような新商品を作り、びわ湖真珠を普及させたいという思いから、開発がスタートしました。開発当初、不具合部分を塗って隠すことを試みたところ、その手法では特徴を出せないことがわかり、塗るのではなく、取り除くことに活路を見出しました。業界では、真珠をカットするのはタブーでしたが、敢えてそれを打ち破りました。

新商品のコンセプトは、以下の2つ。

- ①細長い真珠をカットして断面を見せることで「めのう」のような風合いを出し、真珠層が厚いびわ湖真珠なら

ではの特徴を活かす。

- ②真珠が貝にくっついたものをカットして磨くことで自然の息吹と独特の風合いを感じさせる。

どちらも、これまでにないユニークな商品であり、多くの人に親しまれることが期待されます。



神保真珠商店店主の伊吹敏明さんと娘の杉山知子さん

「店舗を構えた結果、養殖業者のバックアップも強くなり、いろいろな人とのつながりが増え、新商品の展開も増えてきました。」

インストラクター派遣事業

事業スキーム:ものづくりに必要な「良い設計情報の良い流れ」を人材育成の視点から支援します！



成果事例

株式会社ダイニチ様の事例

事業実施理由

- ① 整理・整頓・清掃の実践との掛け声ばかりで、現場の風景が変わっていない。
- ② 品質問題発生時に、根本対策が出来ていないために再発が多い。
- ③ 現場リーダーの指導力不足が感じられるが、管理者も指導方法が分からない。

株式会社ダイニチ

会社情報

本社所在地 愛知県愛荘町東円堂923-2
 代表者 代表取締役 若松 義典
 設立 昭和22年6月 資本金 6,000万円
 事業内容 機能性ウレタンフィルムの製造およびウレタンフィルムと各種布帛（織物・編物・不織布など）とのラミネート加工等

支援実施内容

- ① 5Sについて
5Sの意義確認、赤札作戦による整理整頓、見える化の方法、5S評価訓練
- ② QC工程表
講義、1品番での作成
- ③ ロットトレース
講義、ロットトレーサビリティチャートの作成
- ④ 現状ツリー 講義、演習
- ⑤ Watch&Think
訓練と現場での実施
- ⑥ QC7つ道具
道具の理解と活用方法についての講義



赤札作戦実施



8m²確保
支援後は他ラインへ水平展開中!

事業実施の成果

- ① 自分たちの活動で風景が変わり、『魅せる工場』に 一歩近づいたことは大きな自信になった。
- ② 生産効率や品質に関するデータを掲示し、現状の「状態の見える化」を継続して実施できており、チャレンジすることの機運が芽生えている。
- ③ お客様から現場見学の際に5S、見える化に対して評価いただき、営業につながっている。



滋賀ものづくり経営改善センターインストラクター養成スクール概要

- ① 目的:企業全体の「流れ」(営業から調達、製造、検査、納品、サービスまで)を良くするためのキーパーソン、中核人材の育成を座学と現場診断実習で支援
- ② 対象:ものづくり企業の経営者、工場長や製造部門長など
- ③ 期間:9月～1月の土曜日(1月は金、土曜日)、全23回



成果事例

協和工業株式会社様の事例

協和工業株式会社 会社情報

本社所在地
滋賀県東近江市小田町1790
代表者 代表取締役 清水 重信
設立 昭和36年7月 資本金 8,500万円
事業内容
上下水道用バルブ設計製造販売

受講者派遣理由

- ① 何が原因で、何故このような事が起こるのか?問題を問題として捕らえきれていない。
- ② 把握している問題も対策の方法、順序、視点、判断基準が分からない。
- ③ 社内に改善知識と結果があれば継続できる! 改善の先頭に立つ者(経営者)を派遣する。

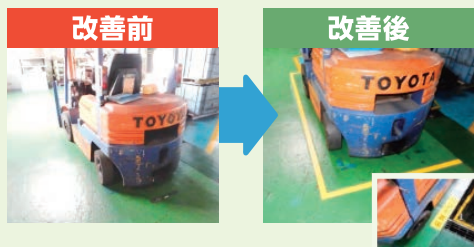
スクール受講期間中実施内容

- ① スクール現場実習先を自社に選定し、全従業員を巻き込み改善活動を実施
- ② 5S活動実施

スクール受講後取り組み内容

- ③ 受講者の意識改革、問題を見つける感覚を養えたことから、自主的に改善活動を継続実施

新たな課題に直面!



定着支援事業概要

- ① 派遣事業実施企業またはスクール受講企業に対し、インストラクター1名を年度10日(約80時間)を上限に派遣し、長期的な視点で支援を行います。



支援実施内容および成果

- ① 生産方式の変更
ロット生産から小ロット生産へ、
いずれはセル生産へ!
- ② ワークショップによる
問題解決手法により
リードタイム40%短縮!
在庫金額前年同月比5～20%削減達成!



滋賀ビジネス交流会2017

平成29年11月14日(火) 10:30～17:00
会場: ホテルニューオウミ (近江八幡市)

セミナー(10:30-12:00) **参加無料** 交流会(12:00-13:00) **参加費 1,000円**

『日本が生んだ世界食 インスタントラーメン』

元 日清食品ホールディングス株式会社 知的財産部長 加藤 正樹 氏

日本が生んだ世界食インスタントラーメン～その歴史から見える知的戦略。知的戦略とは何か?今、日本の技術力の再生に期待が込められています。インスタントラーメンが世界的な偉業になりえたのは何故なのか?半世紀の歴史をたどりながら、知的戦略の本質を説明していただきます。即席めん業界に40年近くにわたって関わってきた経験を通して、即席めん業界の歴史や実例を交えながら「ヒット商品の舞台裏」についてわかりやすく解説していただきます。



交流会 名刺交換・情報交換を通じて、同業種・異業種の企業とのヨコのネットワークを作るチャンスです! 講師も参加予定です。是非積極的にご参加いただき、ビジネスパートナー・ビジネスチャンスを見つけてください!

マッチング(13:00-17:00) **参加無料** 展示会(11:00-17:00) **参加無料**

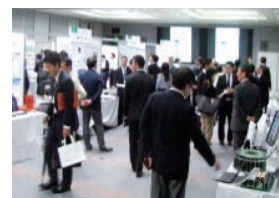
【参加数】発注企業10社、受注企業30社

方式:発注企業と受注企業による個別面談方式(予約面談)
方式:予約面談の中間帯にフリー面談(名刺交換程度)
時間:1社あたり面談20分、入替5分

【展示対象社】県内の企業によるものづくり専門展示です。

オンリーワン シェア-NO.1

日本黒鉛工業(株)、(株)カフィール、カインド・ヒート・テクノロジー(株)、日伸工業(株)、協和工業(株)、日本ソフト開発(株)、東海電工(株)、近畿精工(株)、高橋金属(株)、稲生製作所、日新産業(株)、(株)坂海工業所、(株)井之商、(株)プレシード、日清食品ホールディングス(株)



出張相談会(12:00-16:00 相談時間50分) **参加無料**

相談員による出張相談

新たにビジネスをお考えの方、企業経営や販路拡大等でお悩みの方、まずはご相談にお越しください。相談員が親身になって相談いたします。

商圏マップを作成します

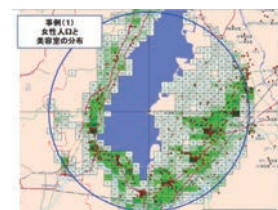
「商圏マップ」による商圏情報の提供を無料で行っております。
新規出店や販売戦略、既存店の競争環境の把握などにお役立てください。(右図参考)

専門家派遣事業をご案内します

中小企業の方々が経営革新・創業等を進める上で、浮上してくる様々な問題を解決するために、民間の専門家等を派遣し、診断・助言を実施するものです。



相談風景



商圏マップ

お問い合わせ (公財) 滋賀県産業支援プラザ 経営支援部 担当/植村、船越、岸田
☎077-511-1413(直) ☎077-511-1418 ✉hanro@shigaplaza.or.jp

「関西機械要素技術展」@インテックス大阪(10/4～6)に共同出展します!

本年10月にインテックス大阪で開催される関西機械要素技術展に、「しが新産業創造ネットワーク」として会員企業が共同出展します。展示会では、県内中小企業の秀でた製品・保有技術の展示を行い、産学官連携コーディネータが県内中小企業の持つ技術と県内外を問わず幅広い川下企業等との技術マッチングを行います。

2017年
10/4(水)
6(金)

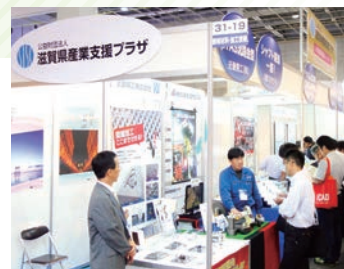
第20回 関西機械要素技術展 M-Tech KANSAI

会場:インテックス大阪
(大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102)
出展ブース:6号館Bゾーン 38-28
公式HP:www.mtech-kansai.jp

出展企業一覧

企業名	出展内容
(株)アテクト	PIM(Powder Injection Molding) 工法
大久保精工(株)	工作機械用回転主軸(スピンドルユニット)
化研テック(株)	フラックス洗浄システム、導電性接着剤
(株)Kamogawa	ダイヤモンド電着工具、超硬リーマ、セラミック加工用ドリル
草津電機(株)	ブラシレスDCモータ、小型誘導電動機
ハイキス(株)	セラミック、ガラスの精密微細加工

お問い合わせ (公財)滋賀県産業支援プラザ 連携推進部ものづくり支援課 担当/福井、草間、有宗
☎077-511-1414 ☎077-511-1418 ✉shin@shigaplaza.or.jp



昨年の会場風景

※「しが新産業創造ネットワーク」とは「高度モノづくり」および「水・エネルギー・環境」の切り口からイノベーションの創出に取り組むため、研究開発や新事業創出に意欲的な企業および大学、研究機関等で構成されるネットワーク組織です。

平成29年
9/14(木)
13:30
17:00

「しがウェルネスファーム」 第5回 健康支援サービス創出セミナー

場所:コラボしが21 3階 大会議室

講演①

「日用品メーカーから総合ヘルスケア企業へ」

安川 拓次 氏(花王株式会社エグゼクティブ・フェロー)

講演②

「生活習慣病を予防・改善するための 運動と食事(サプリメント)とは?」

家光 素行 氏(立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

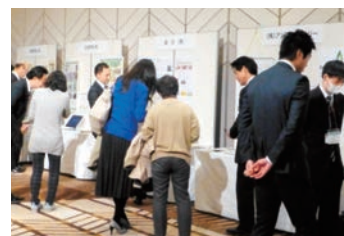
研究発表

「健康事業の創生につながる大学の研究テーマ紹介」

(立命館大学 大学院生)

展示・交流会(名刺交換会)

セミナー参加者の皆様との交流、マッチングの場として、県内サービス事業者及び大学の研究テーマの紹介パネル、デモ機器を展示していただきます。



平成29年1月に開催したセミナー

※しがウェルネスファームとは治療・介護から予防への転換に寄与する新たな健康支援サービス事業の創出を支援するプラットフォームです。詳細はホームページ(<http://www.shigaplaza.or.jp/swf/>)をご覧ください。

お問い合わせ (公財)滋賀県産業支援プラザ 連携推進部 医工連携課 担当/山崎・梅村
☎077-511-1414 ☎077-511-1418 ✉swf@shigaplaza.or.jp

アントレプレナー養成講座

地域経済を支える新たな中小企業の芽である起業や起業希望者を増やす取り組みは、将来の滋賀県にとって極めて重要な課題です。そこで、起業を促進するために産業支援プラザやコラボしが21インキュベーションの強み、起業風土を醸成する場であるビジネスカフェ等を活用したアントレプレナー養成講座を実施します。



7月に実施した、【経営理念】をテーマにしたアントレプレナー養成講座の様子

9月～10月に実施予定のテーマ【法人設立】

今から知っておきたい!

「起業して成功するために必要なこと」4回シリーズ

「起業ってまず何をしたらいいのだろう?いずれは法人化しようと考えているけれど何をどう準備すればいいのだろう?」「経営戦略や自社の強みって何だろう?」といったことについて、起業に関する手続きに始まり、自社の人材、技術、組織力、顧客とのネットワーク、ブランド等の目に見えない「魅力」の再確認等、成功するために必要なことをシリーズでお伝えします。

場所 マイママhouse (大津市中央1丁目8-6)
講師 エフォート行政書士事務所 行政書士・知的資産経営認定士 中島 巧次 氏
時間 13:30受付開始/16:00終了(各回同じ)

- 第1回 9/13(水) 手続き、法人の仕組み・選び方
- 第2回 9/20(水) 粗利益の意味、戦略の必要性
- 第3回 9/27(水) 知的資産経営と自社の強み・魅力の見つけ方
- 第4回 10/4(水) マーケティングとイノベーション事業計画の作り方



中島 巧次 氏

10月に実施予定のテーマ 【財務会計】

今から知っておきたい!

「企業経営のことが面白いほどわかる税務会計セミナー」 ～起業家のための必須スキル～ 4回シリーズ

場所 コラボしが21 会議室(3F)
講師 小川宗彦税理士・行政書士事務所 代表 小川 宗彦 氏
時間 13:30受付開始/16:30終了(予定)

- 第1回 10/7(土) あなたは上場企業を目指しますか?それとも・・・
～個人事業と会社経営はどちらを選択するか～
- 第2回 10/14(土) 晴れた日には銀行から傘を借りよう!
～お金に困らない資金繰り講座～
- 第3回 10/21(土) お金の流れがわかる!これが儲けの秘密です!
～財務諸表の読み方講座～
- 第4回 10/28(土) 儲かる会社の仕組みを教えます! ～税金の仕組み講座～



小川 宗彦 氏

各講座の詳細とお申込みについては、産業支援プラザのホームページ「アントレプレナー養成講座」をご覧ください。約1ヶ月前から参加募集します。
 (【法人設立】講座の詳細) <http://www.shigaplaza.or.jp/entrepreneur-seminar201709/>

お問い合わせ

(公財)滋賀県産業支援プラザ 経営支援部 創業支援課 担当/佐藤・北村
 ☎ 077-511-1412 📠 077-511-1418 ✉ in@shigaplaza.or.jp

創業、新事業に挑戦する方の強い味方がここにあります!!

プラザが運営する「インキュベーションオフィス」は、起業家とともに考え、行動するハンズオン型(注1)の支援施設です。単なる賃貸施設と異なるところが特徴です。起業家の夢の実現を通じ、地域の経済・産業の活性化のお役に立つことが私たちの使命です。

※ハンズオン型とは

インキュベーション・マネージャー等の専門家による各種支援を組み合わせることで継続的に支援を実施すること。



入居者の声

インキュベーションマネージャーにサポートしてもらえ
るのが良かったです。

入居者同士の交流により
ネットワークの構築ができた
ことが良かったです。

インキュベーション施設	利用期間	ブース	利用料金	所在地
コラボしが21 創業準備オフィス	6か月	10ブース	5,142円/月	大津市打出浜2-1 コラボしが21 4階 TEL:077-511-1412
コラボしが21 創業オフィス	3年 (但し1年更新)	13室	35,729円/月～84,725円/月	
草津SOHO ビジネスオフィス	3年以内	20室	28,900円/月～51,600円/月	草津市大路1-1-1 エルティ 932 4階 TEL:077-566-8121
米原SOHO ビジネスオフィス	3年以内	10室	22,600円/月～26,500円/月	米原市下多良2-137 文化産業交流会館 4階 TEL:0749-52-9200
テクノファクトリー	5年以内	12区画 (工場棟)	204,000円/月	草津市野路東7-3-46 TEL:077-516-0410

お問い合わせ

(公財)滋賀県産業支援プラザ 経営支援部 創業支援課

☎ 077-511-1412 ☎ 077-511-1418 ✉ in@shigaplaza.or.jp

10月 滋賀の“ちいさな企業”応援月間 コラボしが21 展示ギャラリー 展示企業募集

●目的

展示ギャラリーは、中小企業、ベンチャー企業の新製品、新サービス、新技術等、販路拡大や技術交流の促進を図るためコラボしが21の1階に設けているものです。

10月に開催される「滋賀の“ちいさな企業”応援月間」にあわせて、県内の小規模事業者による製品、新サービスおよび新技術等の展示を企画しています。販路拡大や技術交流にぜひ積極的にご活用ください。

●支援内容

展示期間	10月2日(月)～10月31日(火) (土、日、祝日は休館)		
展示時間	午前9時から午後5時30分まで (管理人・案内人は設置いたしません)		
会場場所	大津市打出浜2番1号 コラボしが21 1階		
展示面積	展示台(W900×D600×H730)×2スペース分 (ギャラリー全体は、7m×7m程度)		
備品等	展示台(2台)、イベントスタンド(1脚) ※各企業		
使用料	無料	募集数	8企業
資料提供・ 広報支援	滋賀県内マスコミ30社(新聞社、放送局)に資料提供します。 プラザホームページ、メルマガに掲載します。		



滋賀の“ちいさな企業”応援月間 展示風景

●対象となる方

滋賀県内に事業所を持つ中小企業・団体

●展示申込

お電話でお問い合わせください。

申込時に必要な書類

- 「展示ギャラリー申込書兼備品借用書」
(<http://www.shigaplaza.or.jp/tenji/> からダウンロードできます)
- 展示内容がわかる資料(パンフレット、ホームページのプリントアウトなど)

お問い合わせ

(公財)滋賀県産業支援プラザ 情報企画課 担当/田代・市原

☎ 077-511-1411 ☎ 077-511-1418 ✉ jouhou@shigaplaza.or.jp

滋賀県よろず支援拠点 インフォメーション(直近のセミナー案内)

平成29年

9/8(金)
13:30～



「海外からのお客様をわが街に」 ～新しい巨大市場インバウンドと地方創生～

場所:
北ビワコホテル
グラツィエ

国が「10年で3倍、8兆円規模に成長」と予測するインバウンド(訪日外国人観光客)市場。滋賀の我々にも無関係ではありません。東京五輪まであと3年。外国人観光客の関心は今、東京・大阪・京都などから地方へと向かっています。インバウンド市場の最前線を走る新進気鋭の経営者が、滋賀の潜在力・未来を語ります。このセミナーで、ぜひ滋賀の、御社の新しい可能性を見つけて下さい。

講師 株式会社フリープラス(FREEPLUS Inc.) 代表取締役社長 須田 健太郎 氏

【講師プロフィール】

1985年マレーシアのクアラルンプールで、日本人の父とマレーシアの華僑である母との間に生まれ、幼少期をマレーシア、インドネシアのジャカルタで過ごす。10歳の時に日本に移住。2005年、大学に入学するも、成人式の日を境に「世界レベルのなにか」を成し遂げたいと考えるようになり、大学を中退し、22歳の時にFREEPLUSを起業。2010年より訪日旅行事業に参入。

平成29年

10/4(水)
13:30～



「入店率・リピート率が上がる！ ディスプレイセミナー」

場所:
コラボしが21

同じ商品でも「魅せ方(特にディスプレイ)」により売り上げが変わることは知られています。この部分は都市部では当たり前のように実践されていますが、地方にいくとその知識が乏しいことがあり、必要ないとさえ思われていることもあります。今回のディスプレイセミナーにて、その重要性を知っていただき実践してください。

講師 有限会社ドミナント 代表取締役 児玉 千恵子 氏

【講師プロフィール】

販売職を経てクリスチャンディオールとランパンの本部で「販促&教育」職を担当。その後、公的機関の各種アドバイザーとして北海道から沖縄まで、「業種・業態」を超えて販売促進のサポートに出向し、講演・研修会の講師を歴任。また、東京都の「商人大学校」では「ディスプレイ・ショーイング実技」を、百貨店プロセッサー資格制度と服飾専門学校では「VMDと商いの実学」講座を担当してきた。専門分野は「販売促進」。VMDの改善実地指導、衣服のフィッター育成、接客&販売力の向上を旨とした人材育成の他、「企業・組合・店舗」の活性化支援と年間催事の企画立案・地域資源のアピールに努めている。

よろず支援拠点が新メンバーでスタート

平成29年4月より新体制、新メンバーでスタートいたしました。
中小企業・小規模事業者の皆さまの、あらゆるお悩みや課題の解決を経験豊富な専門家が
お手伝いをいたします。何度来ていただいても無料です。
“迷ったら”気軽に、よろず支援拠点にご相談ください。いっしょに考えましょう!

経営のお悩みを
一緒に解決しましょう

相談無料

利用回数に制限はありません

よろず支援拠点スタッフ

 <p>チーフコーディネーター 井上 則男</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業戦略 資金計画 人材育成 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域金融機関で支援業務やコンサルタント業務に携わる 	 <p>コーディネーター 西山 彰子</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 起業・創業 生産管理 販売管理 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ファイナンシャル・プランナー(CFP®認定者)
 <p>コーディネーター 池淵 ゆかり</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営改善 人事・労務 事業計画作成(起業・創業含む) 商品コンセプトのブラッシュアップ <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士 	 <p>コーディネーター 中村 嘉造</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務(税務) 起業・創業 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> 税理士
 <p>コーディネーター 住田 崇</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> マーケティング戦略 WEB制作 インバウンド市場開拓 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス英語・中国語 株式会社化への起業経験 	 <p>コーディネーター 片桐 かほり</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品陳列コーディネート 店舗改善(改装、デザイン、配置等) ビジネスメール <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> カラーコーディネーター インテリアコーディネーター 日本ビジネスメール協会認定講師
 <p>コーディネーター 松尾 裕司</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ブランディング 販路開拓 販売促進 新商品開発 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> インキュベーションマネージャー 	 <p>コーディネーター 山本 治広</p> <p>アドバイス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営改善計画策定 起業・創業 事業承継 <p>資格及びキャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士

お問い合わせ

(公財) 滋賀県産業支援プラザ 滋賀県よろず支援拠点
☎ 077-511-1425 ☎ 077-511-1418 ✉ yorozu@shigaplaza.or.jp

メールマガジンの配信は、
こちらから
お申し込みを(登録無料)



平成29年度「滋賀発の産業・雇用創造推進プロジェクト」産業別就職支援事業

企業合同就職面接会(長浜会場)のご案内

主催:公益財団法人滋賀県産業支援プラザ、滋賀労働局、公共職業安定所(ハローワーク)、滋賀県
協力:おうみ若者未来サポートセンター

県内の製造業のうち「高度モノづくり・環境」分野および「食料品」分野の企業の人材確保を支援するため、若年者を中心とする求職者を対象とした就職面接会を開催します。是非とも本面接会への参加申込みをいただきますようご案内申し上げます。



参加申込締切
9月8日(金) 17:00

対象業種(13業種)

「高度モノづくり・環境」分野

繊維工業、化学工業、プラスチック製品製造業
窯業・土石製品製造業、金属製品製造業
はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業
業務用機械器具製造業
電子部品・デバイス・電子回路製造業
電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業

「食料品」分野

食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業

対象事業所

- ・滋賀県内に事業所を有する企業
- ・ハローワークに求人申し込みをしている事業所
- ・雇用保険適用事業所
- ・上記の対象業種の事業所

※参加申込書および面接会詳細については
産業支援プラザホームページをご覧ください。
※平成30年1月30日(火)には、クサツエストピア
ホテルで就職面接会を開催します。

平成29年
10/3(火)
13:30
▽
16:00

- 会場 北ビワコホテルグライエ
(滋賀県長浜市港町4-17)
- 内容 会場に設置された事業所席を訪問する
求職者と面談することができます。
- 対象 若年求職者等、
求職中の概ね45歳未満の者
(平成30年3月新規学校卒業予定者は除く)
- 開催規模 事業所60社 求職者100名

お問い合わせ (公財) 滋賀県産業支援プラザ内 産業・雇用創造推進センター
☎ 077-511-1424 ☎ 077-511-1418 ✉ sksc@shigaplaza.or.jp

Topics

全国で4人の「産業創造師」のひとりに

シニア・インキュベーション・マネジャー 船越 英之さん

JBIA(日本ビジネスインキュベーション協会)が日々、地域経済の活性化のために活動している全国のインキュベーション・マネジャー(以下IM)約500人の中から、特に優れた活動を行っている人を投票により



「産業創造師」として選出し、2016年10月に全国で4人の産業創造師が誕生。プラザのシニア・インキュベーション・マネジャー船越英之さんがそのひとりに選ばれました。

産業創造師の認定証を持つ船越さん

船越さんは、2001年より「滋賀県立SOHOビジネスオフィス」、「コラボしが21インキュベーション」などBI(ビジネス インキュベーション)施設の立ち上げや滋賀IMネットワークの運営、滋賀IM養成研修など、県内のBI/IM活動を牽引する活動を行ってきました。

コラボしが21インキュベーション創業準備オフィスでは、これまで約150人の方をサポートし、そのうち約8割が起業されるなど実績を挙げています。また、セミナーと交流をセットにした「ビジネスカフェ」の取り組みは、地域の起業風土づくりに役立つと評価され、他県でも実施されるなど全国に影響を与えており、これらの活動が高く評価され今回の選出に繋がりました。

「産業創造師に選出されたことは大変名誉なことです。しかし、私が一人で行ってきたわけではありません。滋賀・関西・JBIAのIMネットワーク、ご指導をいただいた先輩IM、そして何よりプラザと一緒に苦楽を共にしたプラザのみんなのおかげです。選出されたと言っても、産業創造師のゴールである『地域を豊かにする』ことを成し遂げたわけではありません。ゴールに向かって、滋賀IMネットワークでは、“地域はひとつのインキュベータ”をキャッチフレーズに、滋賀県全体をBIシステムとして捉え、ひとりはおみんなのために、みんなはひとりのために、支援を繋いでいきたいと考えています。これからも産業創造師の名に恥じぬように、精一杯がんばります。」

平成29年度 イベント・セミナー案内

平成29年9月～平成30年2月に開催予定の主なイベント・セミナーの一覧です。
 開催日の約1か月前から参加募集しますので、プラザのホームページ、またはメルマガをチェックしてください。
 ※ 掲載内容は予定ですので、詳細はホームページ等で確認してください。

開催予定日	イベント・セミナー名	概要	担当課
9月5日(火)	クリエイティブ産業 振興セミナー in 近江八幡	会場:G-NETしが(近江八幡男女共同参画センター) 定員:50名 講師:滋賀県立大学 南 政宏 氏	創業支援課
9月7日(木)	起業のススメ ～企業と人の成長には 経営理念×経営戦略の エッセンスを～	会場:長浜市役所 定員:50名 講師:株式会社エム・ジェイホーム 代表取締役 葛川 睦 氏	創業支援課
9月13日(水) 20日(水) 27日(水) 10月 4日(水)	アントレプレナー養成講座 今から知っておきたい! 起業して成功するために必要なこと (4回シリーズ)	会場:マイママハウス(大津市) 定員:各回20名 講師:エフォート行政書士事務所 行政書士・知的資産経営認定士 中島 巧次 氏	創業支援課
9月22日(金)	IPOの資本政策から学ぶ ビジネスカフェ(仮)	会場:コラボしが21 3F 会議室 定員:40名 講師:株式会社ブルーラス・コンサルティング エグゼクティブ・ダイレクター 中川 卓也 氏	創業支援課
9月27日(水) 11月28日(火)	平成29年度 第4回 医療機器開発セミナー	会場:滋賀医科大学 テーマ 第3回「滋賀医科大学における 歯科および口腔外科の現状について」 第4回「在宅生活を支えるために求められる機器開発」	医工連携課
9月 下旬 11月 中旬	IoTマッチングセミナー (2回)	課題(地域課題、社会ニーズ、事業ニーズ等)を提起し、IoTによる課題解決に向けた具体的なプロジェクトへの参加を促す。IoTで解決したい課題をもつ市・町や企業と、課題を解決できる企業とのマッチングの場とする。	情報企画課
10月 上旬 10月 下旬	顧客サービス マネジメントセミナー (2回)	サービスマネジメントとは、顧客との合意のサービスレベルを含む各種要求を満たすよう、サービス提供の関連プロセスを統制することである。この概念を基に現場へのサービスの戦略、営業について解説する。	情報企画課
10月3日(火) 13:30～16:00	滋賀のモノづくり企業 合同就職面接会 (長浜会場)	合同就職面接会の開催により、県内中小企業の事業者と若年求職者等とのマッチングを支援する。	産業・雇用 創造推進 センター
10月 7日(土) 14日(土) 21日(土) 28日(土)	アントレプレナー養成講座 財務会計 (4回シリーズ)	会場:コラボしが21 3F 会議室 定員:各回30名 講師:小川宗彦税理士・行政書士事務所 代表 小川 宗彦 氏	創業支援課
10月26日(木) 11月 2日(木) 9日(木) いずれも 19:00～20:20	SEO・販促効果アップ! はじめてのYouTube セミナー (3回シリーズ)	会場:コラボしが21 3F 中会議室2 YouTubeのSEO効果と作成方法について	よろず 支援拠点

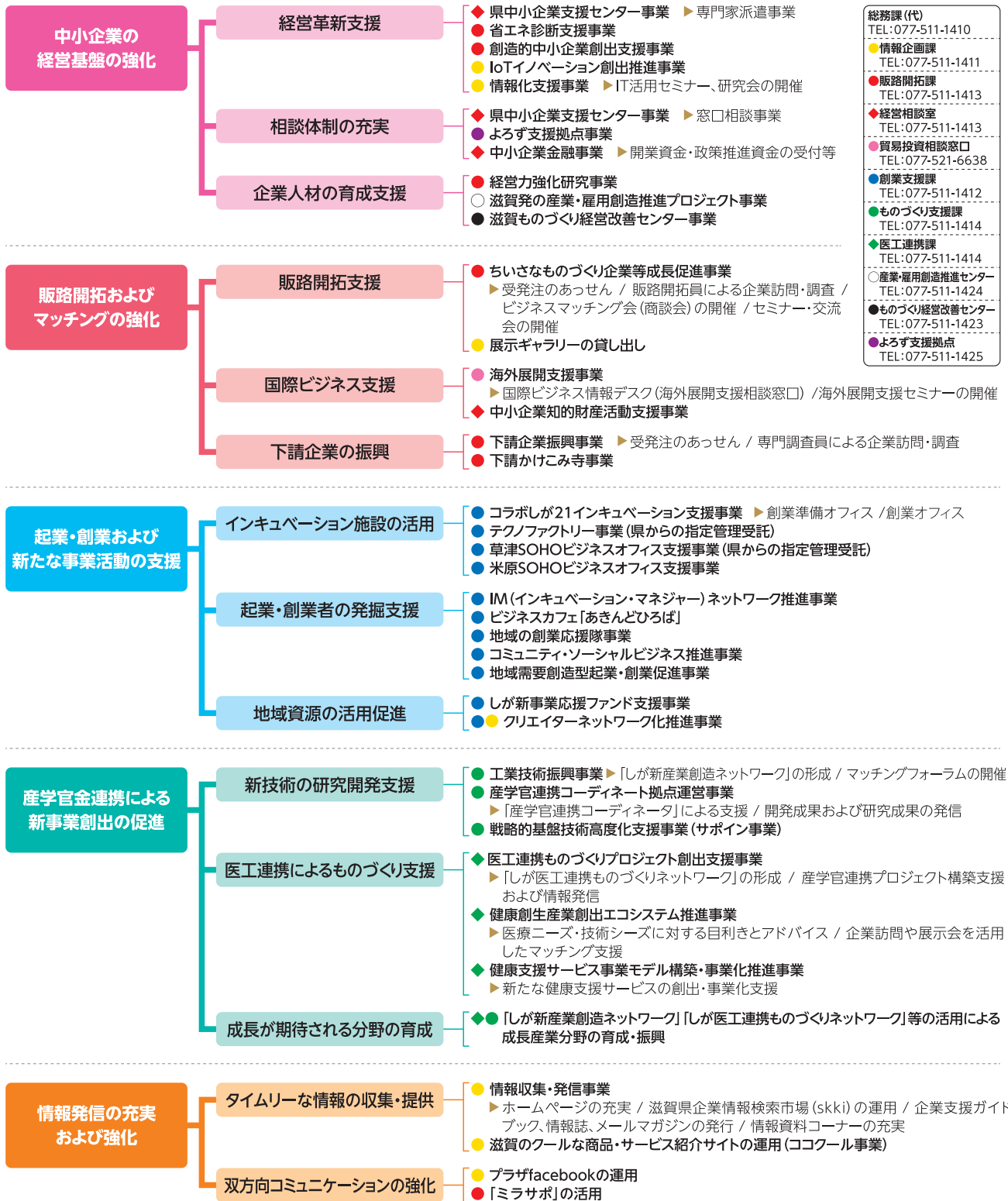
プラザホームページ <http://www.shigaplaza.or.jp>
 プラザメールマガジン <http://mlmg.shigaplaza.or.jp/mlmgnw/>

メールマガジンの配信は、
 こちら▶から
 お申し込みを(登録は無料です)



開催予定日	イベント・セミナー名	概要	担当課
11月14日(火)	いきいき滋賀ものづくりセミナー in近江八幡 (ホテルニューオウミ)	厳しい経済環境下に置かれている中小企業に役立つ、モノづくり企業の経営者のためのセミナーを開催。	販路開拓課
	しがビジネスマッチング in近江八幡 (ホテルニューオウミ)	受注側企業が発注企業の事業内容・発注ニーズへの理解を深めた中で具体的な商談がいただけるよう、発注企業の製品展示と受注企業の技術展示を兼ねた商談会を開催。	販路開拓課
	出張相談会 (ホテルニューオウミ)	資金相談・経営相談・海外展開や販路拡大などの課題解決のために出張相談会を開催。	経営相談室
11月15日(水)	創業セミナー クラウドファンディング	会場:カフェフィオーレ 定員:30名 講師:株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディング 関西支社長 菊池 凌輔 氏	創業支援課
11月18日(土)	デザイン思考ワークショップ	会場:隣町パーラー(米原駅前) 定員:50名 講師:株式会社博報堂 岩崎 博論 氏	創業支援課
11月29日(水)	事業承継 継ぐ覚悟・継がせる覚悟	会場:コラボしが21 3F 大会議室 事業承継は経営者と後継者の対話が決め手となる。事業承継をスムーズに行うためのポイントとノウハウを解説する。	よろず支援拠点
12月19日(火)	第18回(平成29年度第2回) しが医工連携 ものづくりネットワーク会議	医療・健康管理機器の開発に取り組む企業等や大学・研究機関、行政・支援機関等により「しが医工連携ものづくりネットワーク」を組織し、講演会・交流会を開催することにより、産学官交流や研究開発グループ結成に向けた情報交換等を行う。	医工連携課
1月23日(火)	第2回マッチングフォーラム	対象:県内企業経営者・技術開発者等 定員:100名 ○特別講演 ダイキン工業株式会社 執行役員(滋賀製作所長) 澤井 克行 氏 ○講演 株式会社ヒラカワ 代表取締役社長 平川 晋一 氏 ○プレゼンテーション ○交流会	ものづくり支援課
1月30日(火) 13:30 ~ 16:00	滋賀のモノづくり企業 合同就職面接会 (草津会場)	合同就職面接会の開催により、県内中小企業の事業者と若年求職者等とのマッチングを支援する。	産業・雇用創造推進センター
2月 下旬	公的資金制度説明会	対象:県内企業経営者等、大学・公設試験等研究開発機関、産業支援機関関係者等 定員:80名 研究開発の促進を目指し、効果的に公的資金制度を活用するため、経済産業省や滋賀県から最新の各種制度内容の情報提供を行う。	ものづくり支援課

多様な支援・幅広い情報の提供・築きあげたネットワークの連携・多様な人材の活用等により、中小企業者等を支援します。



総務課(代)	TEL:077-511-1410
● 情報企画課	TEL:077-511-1411
● 販路開拓課	TEL:077-511-1413
◆ 経営相談室	TEL:077-511-1413
● 貿易投資相談窓口	TEL:077-521-6638
● 創業支援課	TEL:077-511-1412
● ものづくり支援課	TEL:077-511-1414
◆ 医工連携課	TEL:077-511-1414
○ 産学官連携推進センター	TEL:077-511-1424
● ものづくり経営改善センター	TEL:077-511-1423
● よろず支援拠点	TEL:077-511-1425



公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21(2階)
 TEL:077-511-1410(代表) / FAX:077-511-1418(共通)
 [E-mail] info@shigaplaza.or.jp [URL] www.shigaplaza.or.jp

■ JR琵琶湖線(東海道線)「大津」駅より徒歩20分、バス約7分、「膳所」駅より徒歩約15分
 ■ 京阪電鉄「石場」駅より徒歩3分(JR膳所駅、JR石山駅乗り換え)



【編集後記】 今回、お話を伺った3社の社長はいずれも40歳前後のアラフォー世代。難しいこと、やったことがないことに果敢に挑み、お客様の要望に全力で応えながら新たな分野を開拓しようとする姿が共通していました。その旺盛なチャレンジ精神が、ものづくりの技術を高いステージに押し上げ、革新を生み出す活力の源泉になっているのだと思います。こうした企業のお役に立てるよう、プラザはこれからも求められる役割を果たしていきたいと思ひます。